2009 年度アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名[　金沢市立西小学校　]　担当教諭[　井上美和子　　]			
児童生徒の学年・クラス・参加人数:[　5年　1組　30名][　　年　　組　　名][　　年　　組　　名]			
実施期間:　21年　6月　～　22年　4月			
交流:無　・(有) 国名[　ザンビア　　] 学校名[　トゥワシカ　　] 学年[　？　　] 担当教諭[　アグネス先生　　]			
実施教科・時数 アートマイルに関連した時間すべて(総合は外国語活動、環境など中身がわかるよう)。必要に応じて行を追加してください。	教科	単元名	時数
	総合	命の学習	24時間

■作品について教えてください。

題(テーマ)	日本の四季・人との出会い
絵に込めたメッセージ	日本の四季の美しさ、人との出会いをたいせつにしてほしいという願いを込めました。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	6月	アートマイルを知る。 ザンビアについて知る。	新しいものとの出会いに意欲を持っていた。	総合
情報収集	7 月 8 月 9 月 10 月	西小学校区の良さ、金沢の良さ、石川県の良さ、日本の良さをたくさん集める。 ザンビアについて調べる。	当たり前のことをよさとしてみつけることで新しい発見や驚きが見られた。	総合
テーマ検討	11 月 12 月	絵に表したいことをはなしあう。	日本の四季の良さを認識し、それらを伝えたいという思いを持った。	総合
制作	12 月	表したいことを下絵に描く。 協力して色を塗る	自分たちの思いが少しずつ形になっていくことに喜びを感じていた。	図工 総合
鑑賞	12 月 4 月	自分たちの部分が完成し、どのような絵が戻ってくるかを考えた。 戻ってきた作品をみんなで鑑賞	一つものができあがるという喜び、遠く離れた仲間との共同作品が完成したという達成感が感じられた	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？（「重視」には指導にあたって重視したものを1位～5位まで記入を、「先生の手応え」はすべてについて以下の1～5で評価してください。）

（5：とても身についた　4：身についた　3：どちらともいえない　2：あまり身につかなかった　1：まったく関連がなかった）

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
コミュニケーション・スキル	3	5・(4)・3・2・1	アフリカの先生方との交流やテレビ会議を通して言葉や気持ちが通じることを実感できた。
情報活用能力（収集・発信）		5・4・(3)・2・1	ザンビアについての資料が少ないため、教師が準備した物がほとんどであった。
人間関係をつくる（交流相手・学級内）	2	5・(4)・3・2・1	作品が仕上がったとき、みんなで取り組んだことを思い返し、クラスの一体感を感じた。
協同作業をする力（役割・段取り）	4	5・(4)・3・2・1	みんなで一つの絵を描くことは初体験であり、途中トラブルもあったが、そのたびに話し合い解決し成長してきた。
異文化の理解	5	5・(4)・3・2・1	互いに自己紹介カードをやりとりし、似ていること、違うことに気づきさらに関心を持った。
自文化の理解・自分を見つめる	1	5・(4)・3・2・1	絵を表現するか、何を伝えるかを決める過程で自国の良さを感じることができた。
表現力		5・(4)・3・2・1	大きな絵を描くことができた。学習した英語を生かしてコミュニケーションができた。
学習を追究する意欲		5・(4)・3・2・1	すべてが初めてのことで学ぶ意欲がとても高く何事にも一生懸命であった。。
作品を鑑賞する力		5・(4)・3・2・1	日本の絵に対応させてザンビアの絵が描かれていたので比較しながら見ることができた。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
自分たちと遠い国の子どもたちとがつながっていることを実感でき、相手のことを思ったり想像したりできるようになった。これから、環境問題や世界平和を考えるとき、この経験を生かしてグローバルに物事を考えることができるだろう。	教師の見通しがないまま手探りで学習を煤sめてきたので、年度内に完結することができなかった。

■アートマイルに対する校内・保護者や地域の方の反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報の機会	校内・保護者や地域の方からの反響
絵の完成後集会で全校に発表する予定。	後日広報する予定。

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

アートマイルプロジェクトに参加することができ、子どもたちとともに国際交流を経験しできたことを感謝しています。子どもたちが遠い国の子どもたちのことを思い、「仲良くしたい、もっと知りたい、」「毎日過ごす友だちとのつながりを大切にしたい」などと感じていることを知り、国際交流の意義を改めて感じました。ありがとうございました。